



平家全盛の世、源氏再興の道を切り拓く者たちの群像。
「菊畑」「一條大蔵譚」を含む待望の通し狂言を
華やかな初芝居でお楽しみください。

国立劇場第340回歌舞伎公演

通し狂言【きいちほうげんさんりゃくのまき】

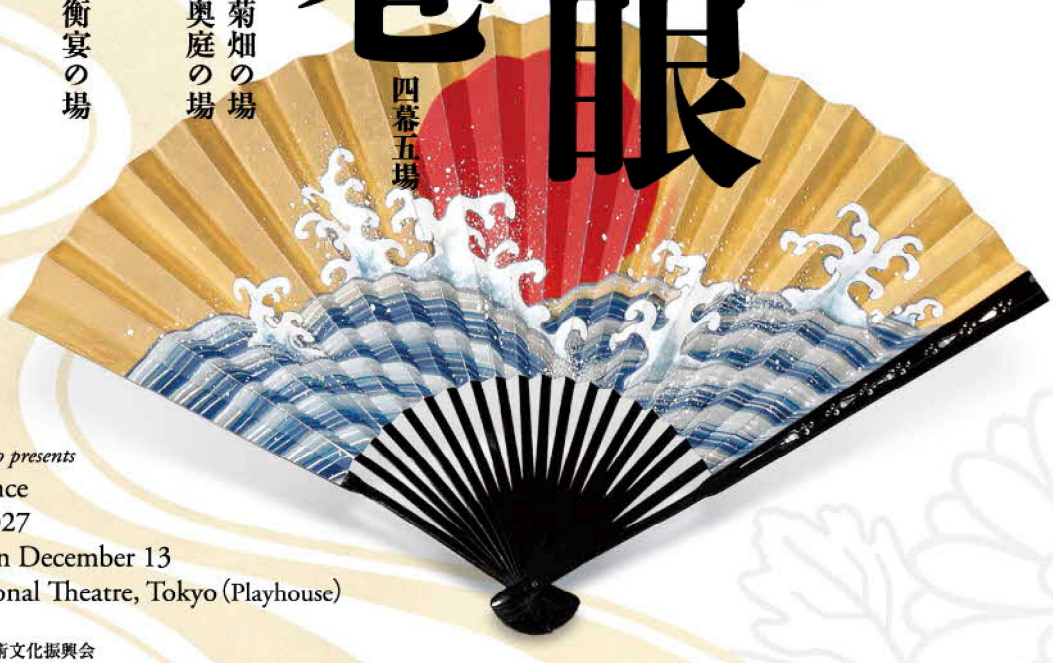
鬼一法眼三略巻

四幕五場

序　幕　今出川鬼一法眼館菊畑の場
同　奥庭の場
二幕目　檜垣茶屋の場
三幕目　大蔵館奥殿の場
大喜利　平泉中尊寺藤原秀衡宴の場

令和9年
1月8日(金)―26日(火) 12時開演
※15日(金)は休演

会場
新国立劇場 中劇場
東京都渋谷区本町1-1-1 京王新線 初台駅 中央口直結



National Theatre, Tokyo presents
Kabuki Performance
January 8 - 26, 2027
Booking Opens on December 13
Venue: New National Theatre, Tokyo (Playhouse)

主催=独立行政法人日本芸術文化振興会

【主な配役】

［序幕］
吉岡鬼一法眼　坂東彌十郎
虎蔵実八牛若丸　中村時蔵
皆鶴姫　上村吉太朗
笠原湛海　坂東彦三郎
智恵内実八吉岡鬼三太　中村錦之助

［二幕目・三幕目］
一條大蔵卿八代目　尾上菊五郎
常盤御前　中村時蔵
吉岡鬼次郎　中村萬太郎
茶亭女市　市村橘太郎
鬼次郎女房お京　上村吉弥
八剣勘解由　河原崎権十郎
勘解由妻鳴瀬　市村萬次郎

［大喜利］
藤原秀衡七代目　尾上菊五郎
武蔵坊弁慶八代目　尾上菊五郎
牛若丸後ニ源義経　尾上菊之助
佐藤継信　尾上眞秀
佐藤忠信　中村梅枝
ほか

予約開始
12月13日(日) 午前10時

〔インターネット〕国立劇場チケットセンター 検索
〔電話〕午前10時～午後6時 050-3641-2810
0570-07-9900／03-3230-3000［一部IP電話等］(～3/31)
▲公演情報

グループ観劇受付中 03-3265-6751
10名様よりご予約を承ります。普及営業係(平日午前9時30分～午後6時15分)

入場料金(税込・全席指定) 花道正面席20,000円／特等席16,000円／1等席14,000円／2等席9,000円／3等席4,000円
※学生・障害者の方は割引あり(他の割引との併用不可)。

国立劇場第340回歌舞伎公演

文耕堂・長谷川千四＝作
国立劇場文芸研究会＝補綴

通し狂言 鬼一法眼三略巻

四幕五場

国立劇場美術係＝美術

序　幕　今出川鬼一法眼館菊畑の場
同　奥庭の場
二幕目　檜垣茶屋の場
三幕目　大蔵館奥殿の場
大喜利　平泉中尊寺藤原秀衡宴の場

『鬼一法眼三略巻』は、源氏の英雄・源義経の幼少期にまつわる牛若丸伝説を縦糸に、源氏譜代の家来でありながら異なる立場に置かれた吉岡三兄弟（鬼一、鬼次郎、鬼三太）の苦闘や、牛若の母・常盤御前が嫁いだ一條大蔵卿の意外な真相などをドラマとして織り込んだ義太夫狂言の名作です。平家全盛の世、心の内を隠して密かに行動せざるを得ない源氏ゆかりの人々の葛藤が、劇的に描かれます。中でも、虎の巻を手に入れるため、牛若らが鬼一法眼の館に乗り込む「菊畑」は、歌舞伎の様々な役柄が揃う美しい舞台で知られ、大蔵卿をめぐる通称「一條大蔵譚」の件も、作り阿呆の姿と秘めた本心を演じ分ける技巧に富んだ見せ場として、それぞれ単独でも度々上演される人気の場面です。

今回は、これらの名場面に加え、鞍馬山で牛若に剣術を指南した大天狗の正体が明らかになる「奥庭」を三十三年ぶりに上演するほか、舞踊劇としても人気の高い、五條橋での牛若丸と弁慶の出会いに続き、平泉中尊寺で藤原秀衡のもと、義経が仲間とともに旗揚げするまでを、大喜利としてお正月らしく華やかに描きます。源氏再興を願う人々の姿が、通し狂言ならではの群像劇として魅力的に浮かび上がる必見の舞台です。

あらすじ

虎の巻を求めて鬼一法眼の館に潜入した牛若丸と鬼三太。鬼一の娘・皆鶴姫の手引きで奥庭に忍び込むと、鬼一は自らが鞍馬山の大天狗であったと明かします。虎の巻と姫を牛若に託した鬼一は、やむなく平家に仕えたわが身を悔い、魂は源氏と共にあると言い残して自害します。一方、鬼次郎と妻のお京は、常盤御前の本心を探るうち、阿呆を装って平家を油断させ、密かに源氏の力になろうと心を寄せてきた一條大蔵卿の真意を知ります。平泉の中尊寺では、藤原秀衡が催す宴の席で、牛若丸と弁慶の出会いの様子が披露され、元服して義経となった牛若丸は、兄頼朝の挙兵を知って、仲間たちと華々しく旗揚げするのでした。

豪華な顔ぶれが揃う初芝居を、心ゆくまでお楽しみください。

令和9年
1月8日(金)―26日(火) 12時開演 ※15日(金)は休演
（午後4時30分終演予定）

お正月の国立劇場

全日手ぬぐいまきがございます。
その他イベントについては、
国立劇場ホームページにて
お知らせいたします。

入場料金（税込・全席指定） 花道正面席20,000円（各回4席限定）
特等席16,000円／1等席14,000円／2等席9,000円／3等席4,000円

※学生の方は3割引、障害者の方と介護者1名は2割引です（他の割引との併用不可）。また、車椅子用スペースは国立劇場チケットセンターへ電話予約の上ご購入ください。※インターネットでも学生料金、障害者割引による申し込みが可能です。※出演者などの変更の場合はご了承ください。

幕見席［A］序幕 4,000円／［B］二・三幕目 4,000円／［C］大喜利 2,000円

※インターネット購入可。各種割引なし。指定エリア。完全入替制のため休憩時間はお席に留まれません。

予約開始＝12月13日(日) 午前10時

〔インターネット〕 国立劇場チケットセンター 検索

〔電話〕 国立劇場チケットセンター 午前10時～午後6時 050-3641-2810 0570-07-9900 03-3230-3000［一部IP電話等］（～3/31）

〔プレイガイド〕 チケットぴあ https://t.pia.jp/　e+（イープラス）https://eplus.jp

※残席がある場合、公演会場にて当日券のみ窓口販売いたします（当日券窓口―午前11時～大喜利開幕前）。



会場 **新国立劇場 中劇場**
東京都渋谷区本町1-1-1 京王新線 初台駅 中央口直結
▶都営地下鉄新宿線乗り入れ／京王線は止まりません。
▶劇場地下に駐車場があります。
ご観劇の際は、駐車料金を割引いたします（駐車券をお持ちください）。

国立劇場
～おかげさまで60年～



あなたも伝統芸能を支える〈立役者〉になりませんか
くろごちゃんファンド
お問合せ　03-3265-6719
ご寄附のご案内▶